

## ボランティアバス 第一陣 出発式

4月29日 倉敷市役所駐車場にて 出発式が行われました。  
伊東市長さんより 看板をお預かりし 遠野市に向けて 出発します。



途中 何度か休憩と食事をして 時間調整をしながら 翌朝 遠野市に到着



拠点は遠野市中心部より 少し北 郊外の住宅街にあります。  
となりは「子供やぶさめ」で有名な神社があり 太鼓・神楽の練習や道具の保管、町内の寄り合いなどにつかわれている施設です。 ボランティアセンターまでは 徒歩10分 温泉まで20分 買い物などは自転車で10分圏内にホームセンター・大型スーパーなどがそろっています。



市長さんより託された拠点の看板を掲げさせていただきました。  
40畳の広間に TENT を張り 女性用の部屋に、ほかに10畳ほどの台所があります。



皆さんが拠点の整備をしてくれている間に 遠野市災害ボランティアセンターがある福祉センターへご挨拶に伺います。

遠野市災害ボランティアセンターは 地震が起こる数年前より 三陸沖地震が想定されてきた沿岸部で地震による津波などで被害が出た場合 支援の拠点になろうと準備をすすめていたところで社会福祉協議会をはじめ 静岡のNPO 神戸大学などがあつまって 遠野まごころネットを結成して準備をおこなっていました。



そして 拠点に戻り みんなで写真を撮影します。







夜の全体会議にでました。ここで皆さんに紹介していただきました。  
地震の後 遠野市に個人ボランティアを集め 宿泊できる施設を提供し 沿岸部にバスでボランティアを送り込むという計画がたてられました。運営は遠野まごころネットのメンバーと集まった個人ボランティアたちが行い 仕組みを考え 実行していました。



夜のメニューはカレーです。とってもおいしかったです。  
夕食が終わると担当の班みんなで明日のおにぎりを制作します。



翌朝です。ボラセン近くのスーパーで前日買っておいたパンとおにぎりを並べ 朝食と昼食にそれぞれが持参してもらいます。